

# サステナビリティへの取り組み

## サステナビリティ方針の制定

本投資法人の資産運用会社として、中長期的な投資主利益の最大化を使命としています。この使命を達成するためには、その第一の最大目標である収益性の追求に加えて、環境・社会・ガバナンス (ESG) への配慮を通じたサステナビリティの推進が不可欠であると考えており、不動産投資運用プロセスにおいて ESG の諸課題に対する配慮を組み込んでいくことが重要だと考えています。当社は、この考え方の具体的な実践方針として、2018年1月に「サステナビリティ方針」を定めました。

## サステナビリティ推進のための社内体制

サステナビリティ方針に基づいた環境・社会・ガバナンスの取り組みの推進を行うため、最終的な決定権限者である福岡リアルティ代表取締役社長を含めた「サステナビリティ推進委員会」と「サステナビリティ推進委員会事務局」が組織されています。定例会議が実施され、事務局は決定された目標、実施事項に関する進捗報告を行います。

## 署名機関

2018年9月付で責任投資原則 (PRI) 及び21世紀金融行動原則 (PFA21) に署名登録

◎責任投資原則 (PRI)

Signatory of:



◎21世紀金融行動原則 (PFA21)



## 今期の取り組み

◎DBJ Green Building 認証の再取得 (6物件/9物件中)



3月25日付で株式会社日本政策投資銀行より DBJ Green Building 認証を再取得。キャナルシティ博多/キャナルシティ博多・B においては以下のポイントが評価され「4スター」から「5スター」へ格上げされた。

- 省エネ・省資源により環境負荷低減を図っている点
- 来街者の多様性・快適性に配慮を行っている点
- 防災、防犯対策、緑化、生物多様性への配慮を行っている等

## 外部評価

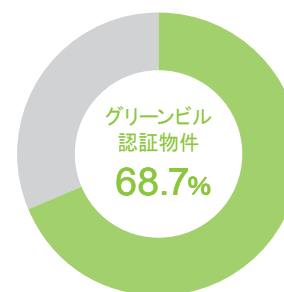
◎GRESB2018への参加



2018年に実施されたGRESB (グローバル不動産サステナビリティベンチマーク)のGRESBリアルエステイト評価に初めて参加し、「Green Star」GRESBレーティング「4スター」の評価を取得。

◎グリーンビル認証取得率 (2019年3月末日現在)

全ポートフォリオにおけるグリーンビル認証の取得率は68.7%。



- DBJ Green Building 認証 計9物件
- BELS 計4物件



(延床面積ベース)

◎ふくおか働き方改革推進企業に認定



福岡市内企業における働き方改革の促進を図ることを目的とする取り組み「ふくおか働き方改革推進企業」に2018年8月28日付で認定。評価ポイントは、「ノー残業推進月間」等のキャンペーンを実施している、年次有給休暇の取得の推進、子育てと仕事の両立の支援、社内文書の簡素化又は削減、会議時間の見直し等。